

## 庄内地域の感染対策を考える！ 庄内AMR（薬剤耐性）等対策ネットワーク研修会を開催

庄内地域では地域一体となった感染症対策を行うため、令和4年7月に県内初となる「庄内AMR（薬剤耐性）※<sup>1</sup>等対策ネットワーク※<sup>2</sup>」を設置しました。当ネットワークでは、抗菌薬が効きにくくなる薬剤耐性等を含めた感染症対策全般の対応力向上を目指し、医療機関や福祉施設等との連携の強化を図るなど先駆的な活動をしております。

今年度はネットワークのメンバーに山形大学農学部西山准教授が加わり、官学連携を深めています。

今回の研修会では、環境中の薬剤耐性菌による感染症の発生動向調査について、西山准教授より御講演いただくこととなりましたので、当日の取材について御協力くださるようお願いいたします。

### 【事業概要】

1 日 時 令和6年12月23日（月）午後2時から3時30分まで

2 場 所 Web会議ツール「Zoom」によるオンライン開催

3 内 容

【講 演】環境におけるVRE※<sup>3</sup>の下水サーベイランス調査について

【講 師】山形大学農学部食料生命環境学科 准教授 にしやま まさてる 西山 正晃 氏

【専門分野】土木工学・環境衛生工学・環境微生物学

今年5月に土木学会東北支部「技術開発賞」受賞

（薬剤耐性菌の状況を下水モニタリングで調査した手法が「新規性と独創性が高い」と評価された）

4 対象者

庄内地域の医療機関、地区医師会、地区薬剤師会、高齢者施設、介護・障がい者事業所、行政の各感染対策担当者 約80名

5 その他

取材につきましてはオンラインでの御視聴となります。ID等を御案内しますので、事前に担当まで御連絡をお願いいたします。

※1 AMR (Antimicrobial Resistance : 薬剤耐性)

抗菌薬（抗生物質、抗生剤）が効きにくくなる、または効かなくなることを指す。AMR発生を防ぐためには、抗菌薬を適切に使用し、必要な量を適切な期間服用することが重要。薬剤耐性菌は、国内外の河川、下水等環境中からも検出されている。

※2 庄内AMR（薬剤耐性）等対策ネットワーク

庄内地域の病院、地区医師会、介護施設等の管理者、国立感染症研究所（サポーター）等で組織。（会長：庄内保健所長、事務局：庄内保健所保健企画課）

※3 VRE (vancomycin-resistant enterococci : バンコマイシン耐性腸球菌)  
薬剤耐性菌の一つ。